

第31章 地域編⑦：南部

1. 地域概要

(1) 概要

①南部地方のタイにおける経済的地位

14 県で構成される南部地方は、チュムポン県とラノーン県がミャンマーと接し、ソンクラー県、サトゥーン県、ヤラー県、ナラーティワート県はマレーシアに接している。また、ヤラー県以外の 13 県は海岸線を有し、ソンクラー県には主要港の 1 つであるソンクラー港がある。南部地方の人口は 964 万人、名目 GDP は 1,328 億バーツである（いずれも 2020 年）。

図表 31-1 南部地方の位置



南部地方		
64	チュムポン	Chumphon
65	ラノーン	Ranong
66	スラートターニー	Surat Thani
67	パンガー	Phangnga
68	クラビー	Krabi
69	ブーケット	Phuket
70	ナコンシータマラート	Nakhon Si Thammarat
71	パッタルン	Phatthalung
72	トラン	Trang
73	パッターニー	Patani
74	ソンクラー	Songkhla
75	サトゥーン	Satun
76	ヤラー	Yala
77	ナラーティワート	Narathiwat

図表 31-2 南部地方概要

No	県名	(英語名)	名目GDP [2020年] (100万バーツ)	人口 [2020年] (1,000人)	1人あたりGDP [2020年] (バーツ)
	南部地方	Southern	1,281,196	9,645	132,835
74	ソンクラーク	Songkhla	233,733	1,663	140,562
70	ナコンシータマラート	Nakhon Si Thammarat (NT)	178,504	1,515	117,801
66	スラートターニー	Surat Thani	178,385	1,150	155,156
69	プーケット	Phuket	134,616	595	226,158
64	チュムブーン	Chumphon	125,364	500	250,823
68	クラビー	Krabi	69,208	424	163,070
72	トラン	Trang	66,601	632	105,449
67	パンガー	Phangnga	54,859	250	219,867
73	パッタニー	Pattani	48,929	646	75,779
76	ヤラー	Yala	48,816	475	102,821
77	ナラティワート	Narathiwat	40,415	729	55,417
71	パッタラン	Phatthalung	38,126	492	77,516
75	サトゥーン	Satun	32,902	295	111,682
65	ラノー	Ranong	30,738	279	110,240

(出所) National Economic and Social Development Board より作成

②工業団地・日系企業進出動向

南部地方では、ソンクラーク県に 2 カ所の工業団地があるが、全体的に工業団地数は少なく、外資の進出も多くはない。

(2) 進出日系企業からみた事業・生活環境やコスト

①インフラ・物流

【道路】

南部には、アジアハイウェイの 2 号線 (AH2) が通っており、バンコクからハジャイ、サダオを通過してマレーシアへとつながっている。また、ハジャイからは、18 号線 (AH18) がスンガイコーローを経由してマレーシアへと通じている。

図表 31-3 南部のアジアハイウェイ (AH2、AH18)



(出所) 各種資料より作成

【空港・港湾】

南部には、タイの主な空港の中のプーケット空港（国際線就航都市はシンガポール、北京、上海、ソウル等多数）、サムイ空港（国際線就航都市は香港、ダナン、クアラルンプール、ヤンゴン等）、ハジャイ空港（国際線就航都市はシンガポール、クアラルンプール等）の3空港があり、また、主要港湾の1つであるソクラー港もある。

プーケットはリゾート地であることから観光客も多いが2019年までプーケット空港の乗降客も増加傾向であったが、COVID-19の影響により2020年、2021年は激減している。

②労働事情

【賃金】

2022年10月に最低賃金（日額）が下表のとおり改訂された。プーケットはチョンブリー、ラヨンと並びタイ国内でも最も高い水準となっている。

図表 31-4 南部地方の県別最低賃金

県名	最低賃金（日額、バーツ）
プーケット	354 バーツ
ソンクラ、スラートターニー、クラビー、パンガー	340 バーツ
パッタラン	335 バーツ
ナコンシータマラート、チュムポーン、トラン、サトゥーン、ラノー	332 バーツ
パッタニー、ヤラー、ナラーティワート	328 バーツ

(出所) JETRO 資料より作成

③生活環境

工業団地が少なく、進出している日本企業も少ない。治安面では、南端の国境付近の地域でイスラム系武装集団によるとみられる襲撃・爆発事件が続いており、日本政府は、ナラーティワート県、ヤラー県、パッタニー県と、ソンクラ県の一部に渡航中止勧告を出している。また、ソンクラ県では、渡航中止勧告が出されていない地域についても、「不要不急の渡航は止めてください」としており（2021年2月時点）、これら4つの県については、治安面、教育・医療面でのハードシップが高い。

2. 主要工業団地

No.	工業団地名	所在地	総開発面積
1	Songkhla Industrial Estate	9/9 Moo 2 Samnak Kham Subdistrict, Sadao District, Songkhla	101ha
2	Southern Region Industrial Estate (Songkhla)	9/6 Moo 4 Chalung, Hatyai, Songkhla 90110	272ha

(出所) BOI より作成